

## 歩掛参考見積募集要領

次のとおり歩掛参考見積を募集します。

令和8年5月20日

独立行政法人水資源機構  
渡良瀬川ダム総合管理所  
所長 一ノ瀬 泰彦

### 1. 目的

この参考見積募集は、独立行政法人水資源機構（以下「当機構」）の草木ダム管理業務で予定している業務の積算の参考とするための作業歩掛を募集するものです。

### 2. 参考見積書提出の資格

- (1) 水資源機構における一般競争（指名競争）参加資格業者のうち、「物品製造等」の認定を受けていることとします。
- (2) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。
- (3) 当機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領（平成6年5月31日付け6経契第443号）」に基づき、利根川水系及び荒川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

### 3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

- (1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な費用及び必要な技術者（作業員）、資機材の人数等を記載して提出して下さい。
- (2) 参考見積書の様式は、別添「歩掛参考見積様式」のとおりとします。
- (3) 提出期間 令和8年5月28日(木)から令和8年6月2日(火)まで  
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後5時まで
- (4) 提出場所  
独立行政法人水資源機構 渡良瀬川ダム総合管理所所長 一ノ瀬 泰彦 宛  
【担当】総務課  
〒376-0303 群馬県みどり市東町座間564-6  
TEL 0277-97-2131 FAX 0277-97-3300
- (5) 提出方法  
書面は持参、郵送又はFAX(社印があること)により提出するものとします。  
見積書の件名は、「草木ダム河川巡視システム保守業務(仮称)」としてください。
- (6) 有効期限  
参考見積書の有効期限は、令和9年3月31日とします。

### 4. 参考見積内容

#### (1) 基本条件

本件は、草木ダム放流前の下流河川巡視を目的として設置した河川監視カメラ等のネットワーク機器及びクラウド環境で構築するシステムの保守及び改良を行うものです。

#### (2) 作業項目、作業内容

別添「歩掛参考見積仕様書」のとおりとします。

(3) 作業費の構成と歩掛見積範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する作業費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料(調査等編)」(以下「基準書」という。)によるものとします。
- ② 歩掛参考見積の徴取範囲は、基準書で定義されている直接人件費のうち、上記(2)「作業項目及び作業内容」を実施する為に必要な人数を徴取します。

(4) 技術者の職種と定義

国土交通省が公表している「令和8年度設計業務委託等技術者単価」における「技術者の職種区分定義」によるものとします。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面(様式は自由)により提出して下さい。

- (1) 提出期間：令和8年5月20日(水)から令和8年5月25日(月)まで  
持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、  
午前9時から午後5時まで
- (2) 提出場所：3.(4)に同じ。
- (3) 提出方法：3.(5)に同じ。

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

- (1) 閲覧期間：令和8年5月27日(水)から令和8年6月2日(火)まで
- (2) 閲覧方法：ホームページに掲載します。

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

参考見積提出者の負担とします。

8. ヒアリング

提出していただいた参考見積書についてヒアリングを実施することがあります。

9. その他

この参考見積書を提出いただいたことで、業務の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。また、提出いただいた参考見積書は、業務積算の目的以外には使用いたしません。

以 上

(別添)

## 歩掛参考見積仕様書

### 第1節 業務目的

本業務は、草木ダム放流前の下流河川巡視を目的として設置した河川監視カメラ等のネットワーク機器及びクラウド環境で構築するシステム(以下「河川巡視システム」という。)の保守及び改良を行うものである。

### 第2節 業務内容

#### 2-1 計画準備

業務の実施にあたり、業務の目的、設置機器及びシステムの構成並びに作業内容を把握したうえで作業計画書を作成し、担当職員に提出するものとする。

#### 2-2 クラウド環境構築

発注者が貸与する河川巡視システムプログラムを実行するためのクラウド環境を構築するものとする。

#### 2-3 河川巡視システム保守

以下の作業を毎月定期的実施するものとし、遠隔操作で実施することを基本とする。異常が確認された場合は、速やかに担当職員に電話・メール等で報告し、原因の調査及び機能の復旧を行うものとする。なお、現地に設置された機器の交換等のハード面の整備は、本業務の対象としない。

##### 1. クラウド側システムの点検

###### (1) UI 操作確認

Web 操作画面における巡視機能・映像再生機能等の基本操作について、表示内容及び動作の正常性を確認する。

###### (2) ログ点検

クラウド環境上の Windows イベントログならびに各種アクセスログを確認し、異常やエラーの有無を点検する。

###### (3) システム更新状況の確認

対象システムに対して、OS パッチ及び証明書の適用状況を確認し、最新の状態に維持する。

##### 2. 現地側システムの点検

###### (1) 稼働状況の確認

現地に設置されたネットワークカメラ、スピーカ等の IoT 機器について、基本的な動作確認を行う。なお、機器設置地点及び主な設置機器は下表のとおりである。

機器設置地点	主な設置機器
万年橋	ネットワークカメラ、スピーカー
神戸駅前	スピーカー
松島橋	ネットワークカメラ、スピーカー

下松島橋	スピーカー
東橋	ネットワークカメラ、スピーカー
東瀬橋	ネットワークカメラ、スピーカー
小黒川橋	ネットワークカメラ、スピーカー
五月橋	ネットワークカメラ、スピーカー
くろほね大橋	ネットワークカメラ、スピーカー
貴船橋	ネットワークカメラ、スピーカー

(2) 記録データの確認

取得された画像および音声データについて、正確性の確認を行う。

(3) 通信状況の確認

現地機器とクラウドシステム間の通信状況について、通信断や異常応答の有無等の確認を行う。

3. 運用状況や現地環境の変化に応じた設定変更等

河川巡視システムの機能について、既存機能・構成の範囲内で以下について担当職員の指示のもと改善・向上に対応するものとする。なお、システム全体の改修や新規機能の追加は含まないものとする。

(1) ネットワークカメラのプリセット調整

各巡視対象地点に設定されたカメラ画角のプリセットについて、追加・変更を実施する。

(2) スピーカー再生音声の変更

ネットワークスピーカーに登録された再生音声について、再生内容の追加・変更を実施する。

(3) その他

上記の他、既存機能・構成の範囲内で実施可能な設定変更等を実施する。

4. 履行報告

上記1. から3. について毎月作業記録を担当職員に報告するものとする。

2-4 河川巡視システム改良

河川巡視システムの機能又は操作性の向上のため、下表に示すシステムの改良を行うものとする。

項目	改良内容	備考 (現状)
巡視回数	監視カメラ設置地点において、1回の巡視操作で複数回(3回程度)巡視を実施。なお、各地点における一連の巡視時間*は15分以上30分以内を基本とし、これが困難な場合は担当職員と協議するものとする。	・1回巡視/1操作 ・5~10分/回
稼働機器	巡視操作で稼働する機器(地点)のケース分け。ケースは3ケース程度を想定し、ケース数が増	・全地点一斉起動 ・全カメラ地点一斉起動

	更になる場合は担当職員と協議するものとする。	・各地点個別起動
--	------------------------	----------

※複数回の巡視、撮影写真の解析・判定に要する時間

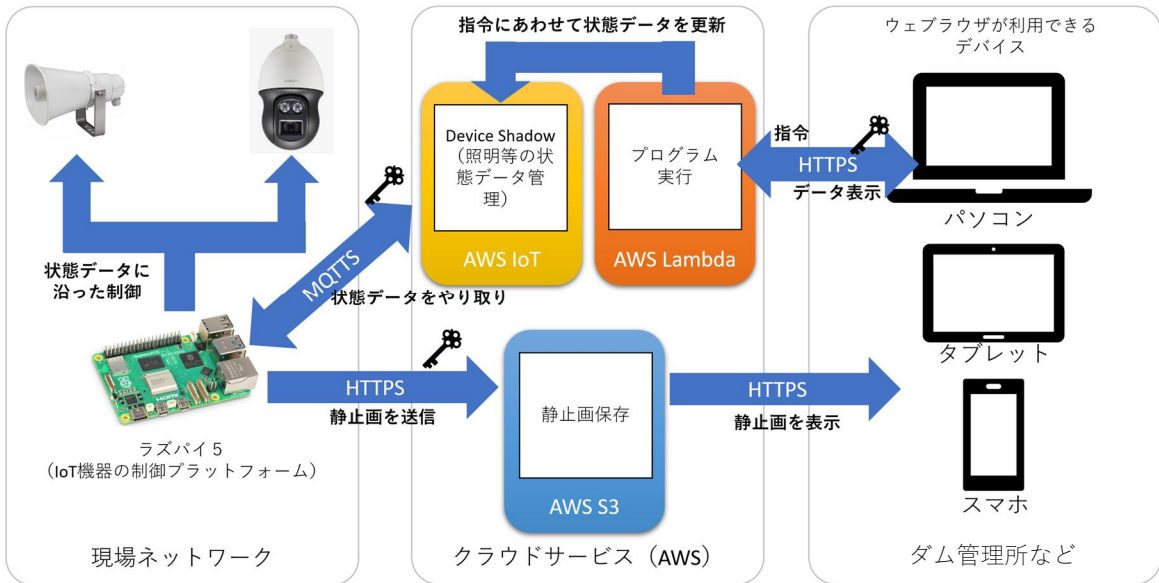
## 2-5 業務成果とりまとめ

2-2から2-4で実施した内容及び成果を取りまとめるものとする。

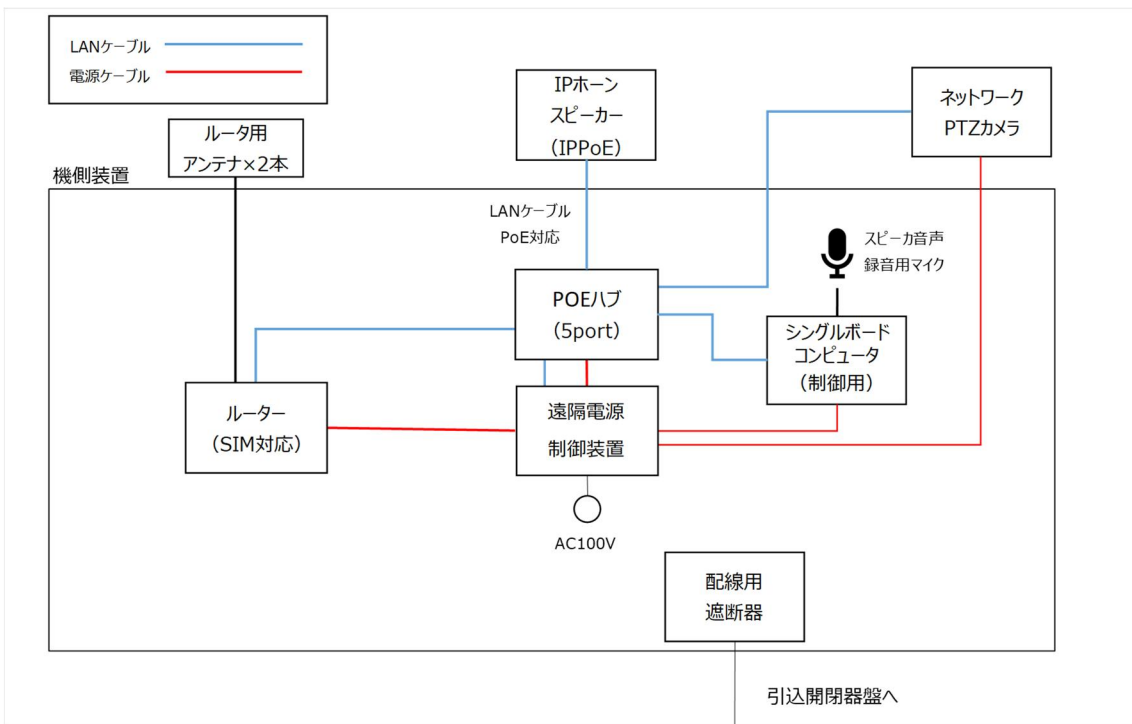
—以 上—

【参考資料】

1. 河川巡視システム全体構成図



2. 現場ネットワーク機器構成図

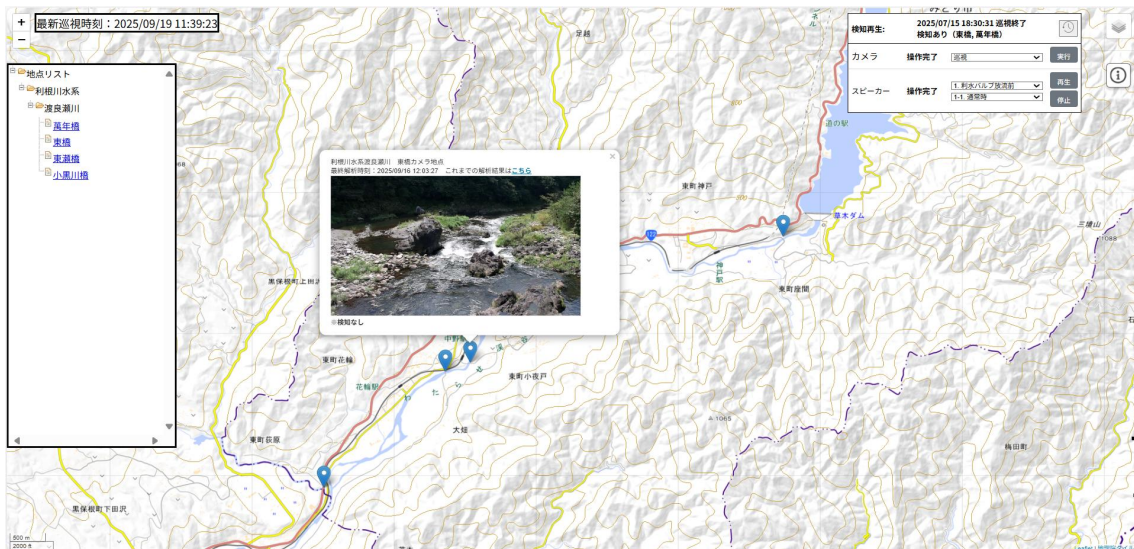


【参考資料】

3. 設置機器 (例)

項目	型式等
ネットワークカメラ	XNP-6370KRHN
IP ホーンスピーカー	IP-A1SC15
シングルボードコンピュータ	Raspberry Pi 5
PoE ハブ	MS108EUP
ルーター	Rooster DRX5010
遠隔電源制御装置	RPC-5NCSi

4. 河川巡視システム表示画面



(別添)

## 見積記載内容

草木ダム河川巡視システム保守業務(仮称)										
作業項目	数量	単位	直接人件費							備考
			主任技術者 (人)	理事、技師長 (人)	主任技師 (人)	技師 (A) (人)	技師 (B) (人)	技師 (C) (人)	技術員 (人)	
計画準備	1	式								
クラウド環境構築	1	式								
河川巡視システム保守	1	回								1回/月あたり
河川巡視システム改良	1	式								
業務成果とりまとめ	1	式								

※「直接人件費」の欄には、作業項目毎に必要な人工を記入して下さい。

※上表の項目（作業項目等）は、必要に応じて追加・削除・修正等を行ってください。